



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月30日

上場会社名 極東証券株式会社  
 コード番号 8706 URL <http://www.kyokuto-sec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 菊池 一広  
 (氏名) 茅沼 俊三

TEL 03-3666-5130

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,877	23.3	1,863	23.7	607	119.6	694	162.3	453	102.7
2019年3月期第1四半期	1,522	79.5	1,506	82.1	276	—	264	—	223	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △62百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 213百万円 (11.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	14.22	—
2019年3月期第1四半期	7.01	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	68,016	45,263	66.5	1,418.59
2019年3月期	67,898	45,805	67.4	1,435.55

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 45,255百万円 2019年3月期 45,796百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	30.00	—	15.00	45.00
2020年3月期	—				

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

当社は、連結業績予想の開示を行っておりません。詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(注)2019年6月30日現在、連結子会社は2社となっております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	32,779,000 株	2019年3月期	32,779,000 株
------------	--------------	----------	--------------

- ② 期末自己株式数

2020年3月期1Q	877,496 株	2019年3月期	877,496 株
------------	-----------	----------	-----------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	31,901,504 株	2019年3月期1Q	31,901,504 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、連結業績予想の開示を行っておりません。詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
「参考資料」	9
1. 2020年3月期第1四半期連結決算資料	9
(1) 受入手数料	9
(2) トレーディング損益	9
(3) 連結損益計算書の四半期推移	10
2. 2020年3月期第1四半期決算資料	11
(1) 自己資本規制比率	11
(2) 役職員数	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の国内外の経済情勢は、緩やかな景気拡大が続きました。

株式市場は米中貿易協議への楽観的な見方から上伸して始まり、日経平均株価は4月24日に22,362円の高値を付けました。5月に入ると、株式市場は一転して調整局面となりました。米国による対中制裁関税引き上げ実行、ファーウェイとの取引禁止措置及び対メキシコ関税賦課の示唆などが世界経済へ与える悪影響が懸念されました。これに対し日米欧の中央銀行が景気後退予防の金融緩和を示唆したことから、投資家マインドが改善に転じました。また、米国とメキシコとの不法移民対策の合意や米中首脳会談の実現を材料に株式市場は世界的に値を戻し、日経平均株価は21,275円で取引を終えました。

外国為替市場は、4月はやや円安ドル高でしたが、5月以降は円高ドル安基調で推移し6月25日に一時1ドル＝106.76円を付け、期末は1ドル＝107.79円で取引を終えました。

債券市場では、日本の10年国債利回りが世界的な金利低下を受けて△0.195%まで低下する場面がありましたが、当四半期末はやや戻し△0.165%となりました。

こうした環境の中、当社は、お客さまの多様なニーズにお応えするため、「特色ある旬の商品」の提供に努めました。また、株主資本の効率的運用の観点から、積極的な財務運営も行ってまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、営業収益18億77百万円（前年同期比123.3%）、純営業収益18億63百万円（同123.7%）、経常利益6億94百万円（同262.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億53百万円（同202.7%）となりました。

当第1四半期連結累計期間における収益等の内訳は次のとおりであります。

## ①受入手数料

受入手数料は、3億49百万円（前年同期比58.2%）となりました。内訳は以下のようになっております。  
（委託手数料）

株券委託手数料は、1億89百万円（同62.6%）を計上し、これに受益証券委託手数料等を加えた「委託手数料」は、2億円（同63.3%）となりました。

（引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料）

「引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料」は、8百万円（同66.6%）となりました。

（募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料）

「募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料」は、受益証券の取扱いの減少により、83百万円（同45.8%）となりました。

（その他の受入手数料）

主に投資信託の代行手数料からなる「その他の受入手数料」は、58百万円（同64.6%）となりました。

## ②トレーディング損益

株券等トレーディング損益は、5百万円の利益（前年同期比16.5%）、債券等トレーディング損益は、9億63百万円の利益（同172.0%）、為替のデリバティブ取引を中心としたその他のトレーディング損益は、1億32百万円の利益（前年同期は2億8百万円の損失）となりました。以上の結果、「トレーディング損益」は、11億1百万円の利益（前年同期比288.3%）となりました。

## ③金融収支

金融収益4億22百万円（前年同期比101.9%）から金融費用14百万円（同87.2%）を差し引いた「金融収支」は、4億7百万円（同102.5%）となりました。

## ④その他の営業収入

「その他の営業収入」は、連結子会社における不動産賃貸収入を中心に、4百万円（前年同期比3.8%）となりました。

## ⑤販売費・一般管理費

「販売費・一般管理費」は、12億56百万円（前年同期比102.2%）となりました。

## ⑥営業外損益

営業外収益は、受取配当金等合計で90百万円（前年同期比86.7%）を計上いたしました。一方、営業外費用は、投資事業組合運用損等合計で3百万円（同3.0%）を計上し、「営業外損益」は、87百万円の利益（前年同期は11百万円の損失）となりました。

## ⑦特別損益

特別利益は、利益計上がなく（前年同期は1億59百万円の利益）、一方、特別損失は、投資有価証券売却損等合計で34百万円（前年同期比517.5%）を計上し、「特別損益」は、34百万円の損失（前年同期は1億53百万円の利益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、551億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億15百万円増加いたしました。これは主に、現金・預金が3億39百万円、約定見返勘定が2億37百万円、トレーディング商品が2億22百万円減少した一方で、預託金が14億54百万円増加したことによるものであります。固定資産は、128億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億97百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券が4億66百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、680億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億17百万円増加いたしました。

## ②負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、207億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億93百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が10億円減少した一方で、預り金が16億13百万円、未払法人税等が1億49百万円増加したことによるものであります。固定負債は、20億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億34百万円減少いたしました。これは主に、その他の固定負債が1億38百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、227億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億58百万円増加いたしました。

## ③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、452億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億41百万円減少いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が5億15百万円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

## 「業績予想を開示できない理由」

当社の連結営業収益は、証券市場に係る受入手数料及びトレーディング損益を柱としており、その大半が株式市場及び債券市場を源泉としております。株式・債券市場の好・不調による業績への影響を緩和するため、収益源の多様化を通じて収益の安定性確保に努めておりますが、それでもなお、業績が証券市場の動向に左右され、大きく変動する可能性があります。また、国内外の金融商品市場の急激な変動により、当社が保有している金融商品の評価損益が多額になる可能性もあります。

一般的に、証券市場や外国為替市場は、内外の政治・経済情勢、金利、企業収益等、様々な要因を反映して変動します。したがって、当社の連結業績を予想するためには、あらかじめこれら変動要因を予測しつつ将来の市場動向を的確に把握する必要がありますが、それを実現することは、不可能に近いのが実情でございます。こうした不確実な要因により予想と実績の間に大きな乖離が生ずる可能性の高い状況の中で、敢えて業績予想を開示することは、結果的に、市場に誤ったメッセージを発信することにつながりかねず、公正な株価形成を阻害する恐れがあります。

上述の理由から、当社は、連結業績予想の開示は行わず、その代替として業績数値の早期開示に努めることとし、連結業績の数値がほぼ確定すると考えられる期末又は四半期末から起算して10営業日を目途に、当該数値を速報値として公表してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	14,440	14,100
預託金	9,139	10,594
トレーディング商品	27,159	26,936
商品有価証券等	27,159	26,801
デリバティブ取引	—	135
約定見返勘定	552	314
信用取引資産	2,510	2,398
信用取引貸付金	2,416	2,269
信用取引借証券担保金	94	129
その他の流動資産	755	828
貸倒引当金	△1	△1
流動資産計	54,557	55,172
固定資産		
有形固定資産	1,966	1,983
建物	423	445
土地	1,187	1,187
その他	355	351
無形固定資産	85	82
投資その他の資産	11,289	10,777
投資有価証券	10,260	9,794
その他	1,062	1,017
貸倒引当金	△34	△34
固定資産計	13,341	12,843
資産合計	67,898	68,016
<b>負債の部</b>		
流動負債		
トレーディング商品	6	—
デリバティブ取引	6	—
信用取引負債	557	618
信用取引借入金	362	452
信用取引貸証券受入金	194	166
預り金	9,632	11,245
短期借入金	8,850	7,850
未払法人税等	52	201
賞与引当金	222	110
その他の流動負債	612	700
流動負債計	19,934	20,727
固定負債		
長期借入金	1,500	1,500
退職給付に係る負債	34	37
その他の固定負債	604	466
固定負債計	2,139	2,004
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	19	19
特別法上の準備金計	19	19
負債合計	22,093	22,752

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,251	5,251
資本剰余金	4,774	4,774
利益剰余金	36,327	36,302
自己株式	△863	△863
株主資本合計	45,490	45,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	305	△210
その他の包括利益累計額合計	305	△210
非支配株主持分	8	8
純資産合計	45,805	45,263
負債・純資産合計	67,898	68,016

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業収益		
受入手数料	600	349
委託手数料	316	200
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘 等の手数料	12	8
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	182	83
その他の受入手数料	89	58
トレーディング損益	382	1,101
金融収益	414	422
その他の営業収入	125	4
営業収益計	1,522	1,877
金融費用	16	14
純営業収益	1,506	1,863
販売費・一般管理費		
取引関係費	122	124
人件費	714	785
不動産関係費	108	110
事務費	141	137
減価償却費	28	22
租税公課	41	45
貸倒引当金繰入額	16	—
その他	56	31
販売費・一般管理費計	1,229	1,256
営業利益	276	607
営業外収益		
受取配当金	52	84
有価証券利息	43	—
その他	8	6
営業外収益計	104	90
営業外費用		
支払利息	5	—
投資事業組合運用損	—	2
貸倒損失	110	—
その他	1	0
営業外費用計	116	3
経常利益	264	694



(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	150	—
金融商品取引責任準備金戻入	1	—
その他	7	—
特別利益計	159	—
特別損失		
投資有価証券売却損	—	34
投資有価証券評価損	6	—
その他	—	0
特別損失計	6	34
税金等調整前四半期純利益	417	660
法人税、住民税及び事業税	79	183
法人税等調整額	112	22
法人税等合計	191	206
四半期純利益	226	453
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	223	453

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	226	453
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	△515
その他の包括利益合計	△12	△515
四半期包括利益	213	△62
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	210	△61
非支配株主に係る四半期包括利益	2	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

「参考資料」

1. 2020年3月期第1四半期連結決算資料

(1) 受入手数料

① 科目別内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増 減		前連結会計年度
			金 額	増減率 (%)	
委託手数料	316	200	△116	△36.7	1,071
(株券)	(302)	(189)	(△113)	(△37.4)	(1,006)
(債券)	(—)	(—)	(—)	(—)	(0)
(受益証券)	(14)	(11)	(△3)	(△22.7)	(64)
引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料	12	8	△4	△33.4	21
(株券)	(12)	(8)	(△4)	(△33.4)	(21)
(債券)	(—)	(—)	(—)	(—)	(0)
募集・売出し・特定投資家向 け売付け勧誘等の取扱手数料	182	83	△98	△54.2	485
その他の受入手数料	89	58	△31	△35.4	304
合 計	600	349	△250	△41.8	1,882

② 商品別内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増 減		前連結会計年度
			金 額	増減率 (%)	
株券	318	198	△120	△37.7	1,035
債券	0	0	△0	△23.7	1
受益証券	278	147	△130	△47.1	833
その他	4	4	0	2.1	12
合 計	600	349	△250	△41.8	1,882

(2) トレーディング損益

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増 減		前連結会計年度
			金 額	増減率 (%)	
株券等	30	5	△25	△83.5	28
債券等	560	963	403	72.0	2,999
その他	△208	132	341	—	△347
合 計	382	1,101	719	188.3	2,679

## (3) 連結損益計算書の四半期推移

(単位: 百万円)

科 目	前第1四半期	前第2四半期	前第3四半期	前第4四半期	当第1四半期
	2018. 4. 1	2018. 7. 1	2018. 10. 1	2019. 1. 1	2019. 4. 1
	2018. 6. 30	2018. 9. 30	2018. 12. 31	2019. 3. 31	2019. 6. 30
I 営業収益	1,522	1,797	728	2,437	1,877
1. 受入手数料	600	487	424	369	349
2. トレーディング損益	382	716	△126	1,708	1,101
3. 金融収益	414	475	425	354	422
4. その他の営業収入	125	117	5	4	4
II 金融費用	16	18	15	16	14
純営業収益	1,506	1,778	713	2,420	1,863
III 販売費・一般管理費	1,229	1,257	1,195	1,289	1,256
1. 取引関係費	122	146	125	123	124
2. 人件費	714	733	783	801	785
3. 不動産関係費	108	108	108	119	110
4. 事務費	141	144	136	133	137
5. 減価償却費	28	28	22	24	22
6. 租税公課	41	50	18	39	45
7. 貸倒引当金繰入額	16	6	△23	—	—
8. その他	56	39	21	47	31
営業利益又は営業損失 (△)	276	521	△481	1,131	607
IV 営業外収益	104	128	60	95	90
V 営業外費用	116	32	2	△0	3
経常利益又は経常損失 (△)	264	616	△423	1,227	694
VI 特別利益	159	999	46	19	—
VII 特別損失	6	—	343	259	34
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	417	1,616	△720	987	660
法人税、住民税及び事業税	79	543	△294	206	183
法人税等調整額	112	△39	△109	105	22
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	226	1,113	△316	675	453
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	2	14	△0	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	223	1,098	△316	675	453

## 2. 2020年3月期第1四半期決算資料

## (1) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

		前第1四半期末	当第1四半期末	前事業年度末
基本的項目 (A)		41,377	41,617	41,211
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	437	—	357
	金融商品取引責任準備金	19	19	19
	貸倒引当金	20	1	1
	計 (B)	477	21	378
控除資産 (C)		6,443	5,087	5,010
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C) (D)		35,411	36,551	36,579
リスク相当額	市場リスク相当額	4,807	4,364	4,547
	取引先リスク相当額	376	233	213
	基礎的リスク相当額	1,251	1,230	1,295
	計 (E)	6,436	5,828	6,057
自己資本規制比率 (D) / (E) × 100 (%)		550.1%	627.1%	603.8%

## (2) 役職員数

(単位：人)

	前第1四半期末	当第1四半期末	前事業年度末
役員	10	10	10
従業員	226	239	220